



## 「全日本アマチュアウェイブ選手権」で優勝

今年4月からプロとして活動する

# 石井 颯太 くん



### PROFILE

いしい はやた(大山区・14)  
御前崎中学校に通う中学2年生  
4月から、波乗りや空中で多様な回転をするジャンプが特徴の「ウェイブ種目」で最年少のプロとして活動する

### 大会始まって以来の快挙

またも御前崎市の若手ウィンドサーファーが躍進した。御前崎中学校に通う2年生の石井颯太くんだ。今年1月4日・5日に御前崎ロングビーチで開催されたアマチュア最高峰の大会「第20回全日本アマチュアウェイブ選手権」の1番上位クラスであるスペシャルクラスに出場し、14歳にして見事優勝を果たした。同クラスには成人を含めた17人が出場。トーナメント形式で競う中、迫真のパフォーマンスをみせた。緊張により始めはなかなか技を決められなかったが、最終戦では高くジャンプして前方に1回転するプレーニングフォワードを決めるなど、本来の力を発揮することができた振り返る。颯太くんの活躍は目覚ましく、ジャッジを務めた大会関係者らが「この年齢での優勝は素晴らしいこと。これは大会始まって以来の快挙」と評価するほどだ。

### 4月からプロとして活動

今大会で優勝したことにより4月からプロ資格が授与さ



昨年開かれたW杯でも優勝

れる颯太くんは、これから17歳以下の大会で海外の有名プロ選手たちとのぎを削ることになる。これについて元プロウィンドサーファーである父の久孝さんは「成人になってからも海外の実力者に競り勝っていくには今のうちから激しく戦っておくことが重要」と期待した。続けて「しつこく、成功するまで練習を続けることができるところが長所。また、体軸が良いため技を失敗しづらく、道具を手足のように扱うことができる」と話した。

颯太くんは今後の抱負を「大きな目標は、世界で活躍すること。これからも日々の練習を欠かさず頑張りたい」と笑顔で語った。

日本のウィンドサーフィン界をけん引する一人になるであろう颯太くん。今後の活躍から目が離せない！